

山武中学校・山武南中学校統合準備委員会 第3回総務部会要点記録

1. 日 時 平成30年1月11日(木) 19時00分から20時34分
2. 場 所 さんぶの森中央会館
3. 出席部会員 13名(欠席6名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 報告
①学校設置条例の改正について
②制服・トレーニングウェア等の選考スケジュール及び業者選定について
(4) 議題
①校歌の選定について
②校章の選定について
③閉校式等について
④その他について
(5) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長 ほか

報告についての概要は次のとおり。

①学校設置条例の改正について

②制服・トレーニングウェア等の選考スケジュール及び業者選定について

【事務局の説明】

- 学校設置条例の改正について
- 制服・トレーニングウェア等選考スケジュール及び業者選定について
- 第3回PTA・通学部会要点記録
- 制服・トレーニングウェアのアンケート結果

質問なし。

議題についての概要は次のとおり。

①校歌の選定について

【事務局の説明】

- 校歌の選定について
- 既存統合校の校章・校歌等の選定方法 ほか

【意見の概要】

- ・新たに作成してはどうか。既存の校歌には校名や旧町名が入っているので、そのまま使うのは難しい。伝統があるということもあるが、生徒に合わせ、校歌の中身をつくり直していくことを踏まえ、新しい校歌を検討してはどうか。

- ・校歌も校章も、今あるものを残せないか。山武南中の校歌は、多少語句の問題はあっても捨てがたいものがある。改作が統合準備委員会という形が許されるのであれば、一つの方法ではないか。市章は公募したが、公募は大変な作業である。現在の山武中の校章を使えば、経費がかからなくて済む。
- ・現在の校歌は重要視して、山武町が市になって10年経つが、町を基本として、新しく、改良した校歌にしてはどうか。
- ・学習院の麻生先生作の校歌は捨てがたいものがあると思うが、石碑で残ると思う。山武中の校歌で、長いという理由で歌われない部分があるのは釈然としない。山武中、山武南中と歌詞に気になる部分があるが、新しく作成するとかなりの労力が必要で、専門家に依頼すると経費もかかる。どこかで折り合いがつけられないか。
- ・校歌を新しく作成する場合、外部に依頼する事例はあるか。
 - 小学校の例であるが、校名決定後、校章と校歌を新しくすることになり、歌詞は小学生からフレーズを集め、曲を専門家に依頼し、希望を伝えながら完成した。既存の校歌を活かす例として、中学校の例であるが、2校のどちらかの曲をもとに、2校の詞を合作している。
- ・校歌としては、3番までが形としていいのではないか。
- ・山武中の校歌がそのまま使われたら、山武南中が山武中に吸収されるイメージが出てしまう。両校の良いところをとってつくるにしても、別のものに変えると、新しい山武中が始まるという気持ちになるのではないか。曲も詞も変えた方がいい。
- ・校歌作成を委託する際、こちらの希望や方針を伝えられるのか。
 - 歌のコンセプト、イメージや歌詞など、希望を伝えなければ依頼できないのではないか。
- ・山武南中の校歌は他にないものがある。山武南中がなくなると、形として残るものが何もなく残り、残せるものがあれば残した方がいい。学校が統合しても、旧山武町で育った人に、また地元に戻ってきてほしい思いがある。校歌は山武南中、校章は山武中をベースに、二つの要素をうまく取り入れられるといい。
- ・当初から対等な統合で進んでいるもの。新しい学校という気持ちをつくるためにも新規の作成がいい。既存のものか、新規でつくるのかを先に決めた方がいい。
- ・わからなくなってきた。50年間歌われてきたことを考えると、状況は違うとはいえ残したい。新しく始まるという意識を子どもたちや地域に持ってもらいたいという話もあり、あまり古いことにこだわらない方がいいのかと思うが悩む。
- ・原作の詞を変えることは可能なのか。
 - 確認が必要。
- ・山武南中の校歌について、歌いにくさを感じることはあったのか。
 - 子どもたちから違和感や歌いにくさを聞いたことはない。英語の部分には日本語とは違うものがあるかもしれない。英語の歌詞があることに最初は驚いたが、歌い込んでいくと味があり、ほかとは違う、何か一つ光るものだと思う。
- ・山武南中の校歌は斉唱ではなく、三部合唱。そういう意味では新しい。
- ・(部会長より) いろいろな意見が出た。一度持ち帰り、次回会議で再度意見を伺いたい。
- ・(事務局より) 統合前の1、2月ぐらいの完成を想定している。著作権や一部修正が可能であるかを確認し、修正するか、公募にするか、委託をするかの方向付けをしたい。

【まとめ】

- ・次回会議で、再度協議をする。
- ・事務局で著作権や修正が可能であることを確認する。

②校章の選定について

【事務局の説明】

- 校章の選定について
- 既存統合校の校章・校歌等の選定方法 ほか

【意見の概要】

- ・デザインの専門家に依頼した方がいい。公募は大変だろうし、専門家に依頼すると経費もかかるが、新しい中学校の新しい校章ということで、校歌にもつながるのではないかと。
- ・現在の山武中の校章は、日源中と睦岡中が一緒になった時のもので、今の統合のようなもの。50年の歴史をある程度尊重した方がいいかと思うし、問題もないと思うので、校章はこのままでいい。
- ・自分が通っていた中学校の校章の由来を初めて知った。校章の由来を説明できることは素敵なこと。校歌と一緒にあるが、新しく作成してはどうか。
- ・山武中または山武南中の校章をベースに、新しいアイデアを取り込むのは可能か。
➤可能と考える。
- ・山武南中の校章は誰がつくったのか。
➤生徒が公募方式でデザインしたのではないかと。当時の関係者に聞けばわかると思う。
- ・つくり方はいろいろあると思うが、新しく作成する方がいい。
- ・山武南中の校章をつくる時の思いを卒業生から聞いた。山武中の校章のデザインは、制服を表したということだが、アンケートではブレザーが多い。つくった方の思いが活かされないのであれば、既存のものにもできないのではないかと。
- ・過去の日源中と睦岡中の統合と、今回の山武中と山武南中の統合は、統合ということについては同じということ。当時の統合を校章が表すのであれば、活かしてもいいのではないかと。制服を表したとあるが、それを読み取れるものではない。旧山武町のマークだったということで、改作したとしても、その考えを活かすことはできるのではないかと。専門家に依頼すると経費がかかり、公募は選定が大変なので、既存のものを活かせるといい。
- ・(事務局より) 新しく校章を作成した小学校の例であるが、児童に募集をかけ、どのような学校がいいのかを考えてから、絵を描いたようである。最終的には児童の原案をもとに、専門家がまとめたものを選定したという方法もある。
- ・新しく作成するのであれば、その手段が一番いい。
- ・確認であるが、既存のものを活かすということは、そのままあるものを使うのか、それとも変えた形で、新しい形をつくるのか。
➤既存のものか、改作するか、著作権の問題などを確認する必要もある。選択肢は詰め切れていない状況である。

- ・(部会長より)校歌と同様、一度持ち帰って、検討をお願いしたい。
- ・(事務局より)改作が可能なのか、校歌と同様、確認する。作成の方法について、次回提案をしたい。

【まとめ】

- ・校歌と同様、次回会議で、再度協議する。
- ・事務局で著作権や修正が可能であることを確認する。

③閉校式等について

【事務局の説明】

○閉校式等について

【意見の概要】

- ・閉校記念実行委員会の規約があると、大々的にやらなければいけないことになる。組織をつくることはわかる。予算は用意するが、内容を決めて、実施してくださいということか。
➤素案はあるので、会議終了後に説明をしたい。
- ・予算化するために規約が必要だとはわかるが、内容については両校にある程度委ねてもいいのではないか。案として出されたものをそのまま実施するのではなく、人選にしてもある程度学校に任せ、生徒たちにとって思い出になるものになるといい。
- ・山武南中は丁寧に取り組む必要がある。山武中も節目として同じような取り組みをした方がいいのか、それとも開校式に重きを置けばいいのか。
- ・山武南中は歴史が浅いが、山武中の開校と閉校との意味は違う。思い入れがあるはずなので、配慮した式典を考えてほしい。
- ・通年行事も実施しながらとなるので、まず各学校の教員とPTAで話し合わせてほしい。各学校で閉校に向けての取り組みが違ってくるはず。次年度のPTA役員の確保に苦勞しているところを踏まえて、案をいただきたい。

【まとめ】

- ・閉校式等の詳細については、会議終了後、学校とPTA会長に説明する。

④その他について

- ・校歌、校章については、年度内に一度、会議の開催をお願いしたい。日程は学校を通じて調整する。